「メーデー」の状況

大正十二年に於ける「メーデー」は東京に於ける労働組合主催にて参加団体二十八、参加人員約三千を数へ其外多数の未組織労働者の参加ありたり。

三年の後、三万人の参加ありたるが其後漸次減少し昭和六年に於ては僅に一万人の参加ありたるに過ぎず。

七年に於ては一万五千人の参加ありたるが、八年に於ては一万人の参加ありたるに過ぎず。

東京、横浜、神戸、大阪、名古屋、京都、広島、福岡、鹿児島、